

SSH 探究

「SSH 探究」は、甲南高校における「総合的な探究の時間」の名称です。

科学的アプローチによる研究を通して
より良い未来創造に挑戦し続ける
科学技術系グローバルリーダーの育成
を目指します。

○課題研究を深化

SGH で培った社会系課題研究手法に、科学的思考や手法を取り入れ、より論理的で根拠に基づいた研究を推進します。

○科学技術系人材の育成

自然科学部による高いレベルでの自然現象探究を行います。理工系女子育成も推進し、女性技術者による講義や交流の機会を設けます。

○大学・企業・研究施設との連携

国内大学や企業、研究施設と連携して、高度で発展的な知識や技能を体験し学べる環境を構築します。

○学校独自の設定科目

「SS 英語」の授業を通して、科学的内容や課題研究について英語でのプレゼンテーションやディスカッション、質疑応答をできる能力を身につけます。

○研究発表機会の充実

科学技術、理数系コンテストや国内外の発表会に積極的に参加してグローバルな視点を身につけ、国際的な協働力や発信力を育成します。

3 年生 SS 探究Ⅲ

【課題研究論文の執筆】

2 年生 SS 探究Ⅱ

【校内外での課題研究発表】

1 年生 SS 探究Ⅰ

【科学的課題研究の基礎固め】

スーパーグローバルハイスクール
としての実績 (H27~R1)

《高校3年間の学習イメージ》

課題研究を深化

●様々なテーマで課題研究に取り組み、その成果を発表します。



●フィールドワークを通して、自然科学への理解を深めます。
(写真は奄美大島での研修の様子)



●大学と連携して研究を行います。
(写真は大学教員による講義と研究室訪問)



●専門家の講義や大学の研究室見学を通して、知的好奇心を高め研究にいかします。(写真はつくば研究学園都市訪問)



●企業から技術者を招聘し、高度で専門性の高い知識・技能学びます。(令和4年度協力企業：株式会社安川電機)

